

稲作への使用方法

育苗時の処理

農薬併用OK



根張り
アップ!

▶▶ 種籾を浸漬処理する場合

光合成細菌原液を1,000倍に希釈し、24時間漬けてください。数日浸漬処理する場合は最終日に光合成細菌をご使用ください。

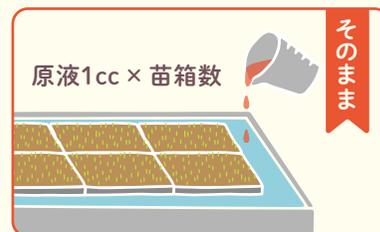


薄める

1,000倍
希釈に
24時間浸漬

▶▶ プール育苗の苗に使用する場合

苗が緑化した後に、苗箱1枚あたりに光合成細菌原液1cc(例:10枚の場合10cc)を、全体に行き渡るように1回散布してください。
※緑化…苗の1葉目が開き2葉目が出始めた頃



そのまま

原液1cc × 苗箱数

▶▶ 田植え時に苗箱処理する場合

苗をご購入の場合は、購入してすぐに苗箱1枚あたりに光合成細菌原液1ccを与えてください。この場合、水の量は大きく関係ありませんので、散布しやすい希釈倍率で散布していただけます。



薄めてOK

原液1cc × 苗箱数

上記のいずれかひとつの処理でOK!

水田への散布方法

農薬併用NG

1回目 田植え1週間後

水深1~2cmまで落水した状態で水尻を止め、光合成細菌原液10リットル(10aあたり)を水口から流し込んでください。その後、水深10cmくらいまで入水し、数日間は落水しないでください。



そのまま

水深
1~2cm

水口

2回目 出穂30~40日前(幼穂形成期)

水深1~2cmまで落水した状態で水尻を止め、光合成細菌原液10リットル(10aあたり)を水口から流し込んでください。その後、水深10cmくらいまで入水し、数日間は落水しないでください。

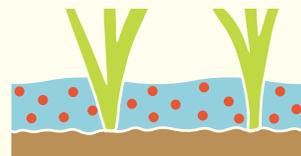


そのまま

水深
1~2cm

水口

流し込み直後は圃場の中の菌数に10~100倍のばらつきがありますが、光合成細菌は圃場の中で増殖し、数日のうちにほぼ均一な状態になります。



美味しい
お米にな~れ!



農薬を使用する場合は、光合成細菌散布から1週間以上空けてください

TEST

光合成細菌を使用した 稲作の試験データ



光合成細菌は水田と相性抜群！

光合成細菌は様々な作物に使用することができます。中でも抜群に効果を発揮する作物が、**水稻**や**レンコン**、**い草**です。光合成細菌は水の張ってある水田や水蓮の土壌中で動き回り、よく働きます。有害な有機物などを体内に取り込み、無害なものに変えることで、土壌中の環境を良くしてくれ、特に根腐れの原因でもある**硫化水素**を分解することは、**収量増加**にもつながります。



103kg /10a 増収!

試験データA

- 場所** 球磨郡あさぎり町
- 品種** にこまる
- 投与方法** 希釈した光合成細菌を、種もみを蒔いた後に散布

113kg /10a 増収!

試験データB

- 場所** 八代市鶴喰(つるばみ)
- 品種** くまさんの力
- 投与方法** 田植え後1週間後と幼穂形成期(出穂40日前)に10ℓ/10a流し込み

38kg /10a 増収!

試験データC

- 場所** 球磨郡あさぎり町
- 品種** 北陸193号(多収穫米)
- 投与方法** 田植え後1週間後と幼穂形成期(出穂40日前)に10ℓ/10a流し込み

くまレッド 100ℓ培養用

500cc
×1個

光合成細菌
1,100円



500cc
×2個

培養液(エサ)
4,200円

光合成細菌半年
培養液1年
保存可能!

セットで **5,300円** (税込・送料別)

ご購入はWEBサイト、またはLINEアカウントから



株式会社 **Ciamo**

シアモ

ciamo



〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1 G号館2F

096-359-3302

営業時間 9:00~17:00 (土日祝休)

\日々の活動を投稿中!/\

フェイスブック・Instagram・WEBサイト ▶▶



培養できているか心配な方は、画像をお送りください。
無料で培養アドバイスをさせていただきます!

くまレッド
LINE
公式アカウント

ID : @xzf2510b

